



義務教育学校 第9学年  
第27号  
令和2年 6月1日発行  
9-C

## 原点回帰

9-A担任

102名のみなさん、9年生への進級おめでとうございます。ようやくの学校再開。これからの学校生活での後輩との関わりや各種学校教育活動を経験しながら、最高学年としての実感も大きくなっていくことでしょう。

さて、今日こうしてみなさんと再会（再開）できたことを喜びつつも、襟を正さなくてはという気持ちでいます。必ずしも全員が同じ気持ちで再会（再開）できているわけではないという思いがあるからです。

休業期間中には、各種学校行事・大会・コンクールの中止決定がなされました。「全力で行事や部活動に励みたい」という気持ちが叶わず、目標を失って気持ちを整理するのに苦労している人もいます。長かった家庭での生活に慣れ、制約の大きい学校生活に対して、「うまく対応できるのか不安だ」という声も耳にします。臨時登校の際の面談では、「特にありません」と話すだけに留めた人の中にも、いつもとは違った気持ちでいる人もいると思います。多様な心持ちのメンバーが集う今、私たちはどんなマインドセットをするべきなのでしょう。

幕末の福井藩藩士である橋本左内は、自分への啓発のため、啓発録に『五訓』を残しています。「去稚心」「振気」「立志」「勉学」「択交友」。15歳にして、それを残したということに驚かされます。みなさんの『五訓』となるものは、学年目標の4つの柱である『理想とする学年像』ではないでしょうか。

### 一. 挑戦できる学年

休校期間中にみなさんから寄せられるコメントや臨時登校の際の面談で聞いた声を紹介します。「もう、ゲームはやめました」「本を読んでいます。いい本に触れるって大事ですね」「些細なことで家族内でもめ事がふえました。でも大丈夫です。」「週のやることリストや毎日のやることリストをつけ始めました」「3月からこれまで避けてきた勉強に挑んでいます。これからも自分を奮い立たせてやりたいです。」懸命に自分や周囲の状況と向き合い、よりよい毎日を送ろうとする姿勢が、多くの生徒から聞かれたことに、驚き感激し、胸が熱くなりました。子どもたち主導でのオンラインミーティングもしばしば開催されていました。大人同様に、みなさんも、できることを選択し、実施していることがわかり、成長を喜びました。

### 一. 当たり前以上のことが当たり前でできる学年

最高学年として臨む委員会活動、部活動、学校行事等々。初めてのことに臨むというだけでも大変なパワーがいるはずなのに、今年度は変更や修正が求められたり、同時進行していかなければならなかったりと、例年通りではないことが多く待ち受けます。ですが、これまでみなさんができなかったことはありましたか。いいえ。必ず形にし、そこからこのメンバーとならやれるという実感も強くしてきているはず。どこか期待してみなさんのことを見ている自分があります。

### 一．個性を引き出しあい、生かす学年

前述したような状況乗り越えていくためには、一人の努力や取り組みでは不十分です。多岐にわたる活動をリードしていくのは9年生。幸い、102名は本当に個性豊かな面々が揃っています。だから、これまでは喧嘩も起きましたね。互いに牽制しあったり、時にはつぶし合ったり、素直に認められなかったり。思い通りに行かないことで悲しさや苦しさを感じたこともあったことでしょう。

これからも、ものごとを成し遂げていく過程で衝突や対立はつきものです。それでも、対話を通してよりお互いのことを理解することを繰り返していくことで、協働するさらなる喜びをも感じて欲しいと願います。

### 一．協力しあう学年（感謝）

この3ヶ月、世の中では様々な人々の努力や協力がありました。感染者治療に尽力された（ている）医療従事者の方々。治療薬やワクチン開発に挑み続けている研究者の方々。新たな方法を模索し対応・変化しながら経営方法を模索し続けた経営者の方々。ネット環境を利用した学習支援を整備した、教員をはじめとする教育関係者の方々や行政機関の方々。制限された生活に心の豊かさや楽しさ安心感を創り出そうと、寄り添われた各ご家庭。手を取り合って過ごしていくことが、どれだけ世界が予測困難な状況になったとしても、欠かすことのできないことなのだというを、再認識しました。

3ヶ月の非日常は、驚くほど多様な見方や変化を私たちに与えてくれました。当たりまえに続く日常では、感じられなかったことさえも感じることはできたのではないのでしょうか。充実した日々を送れた人も、後悔や反省の気持ちが残っている人も、今日から再スタートです。

今こそ発揮しましょう。『大志ある原石』の力を。

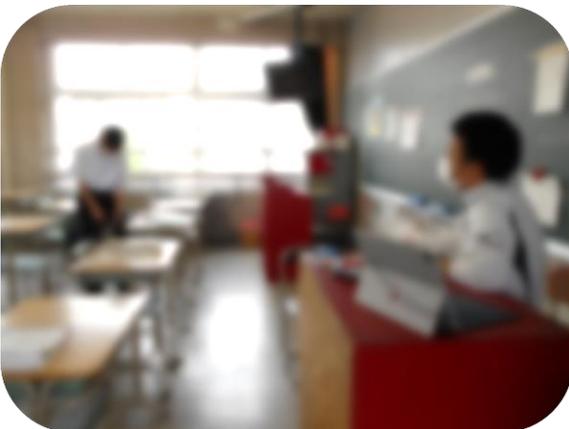


# 生徒の活動の様子

5月11日(月)から、分散登校とオンライン授業が始まりました。

## 分散登校

登校した人から、受付で健康観察表を提出し、手を消毒して教室へ向かいます。マスク着用や、毎日の健康観察、検温等、感染拡大防止にご協力ありがとうございます。



教室に入り、一人一人、担任の先生とお話しすることができました。マスク越しではありますが、子ども達の明るい表情がうかがえました。

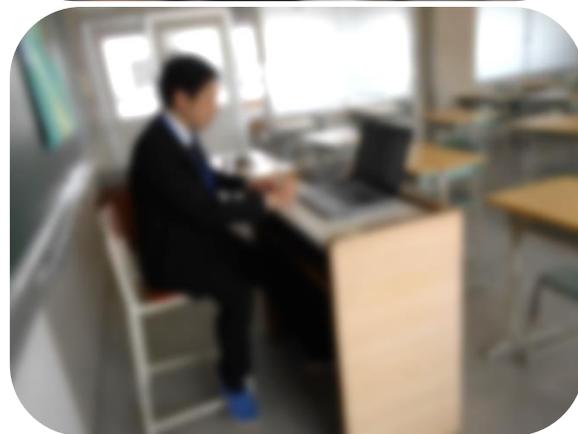


## 朝の会

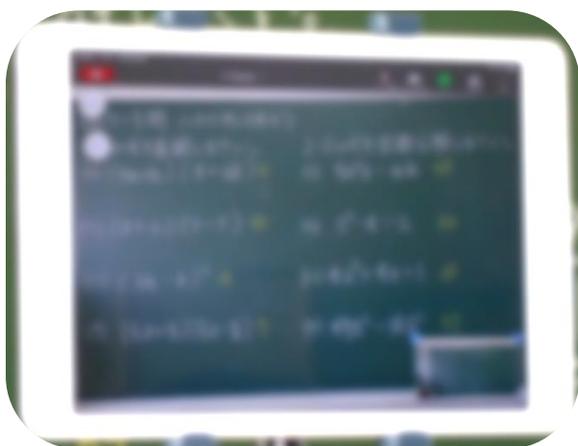
クイズやメッセージのやりとりを通して楽しく交流できました。

休業中は、  
どんなことをしましたか？

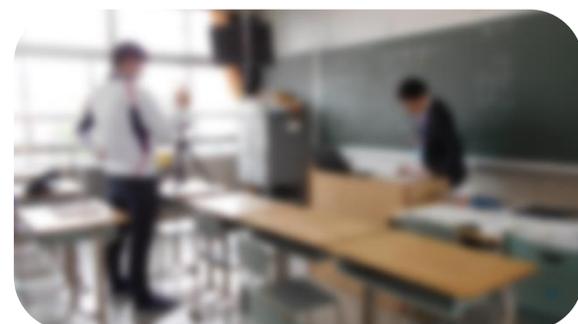
休業中の時間を使って、いろいろな事をしている人がいるそうです。



## 数学の授業



展開・因数分解の学習をしました。お友達と実際に会うことはできませんでしたが、オンラインで話し合い活動をする事ができました。



## 英語の授業

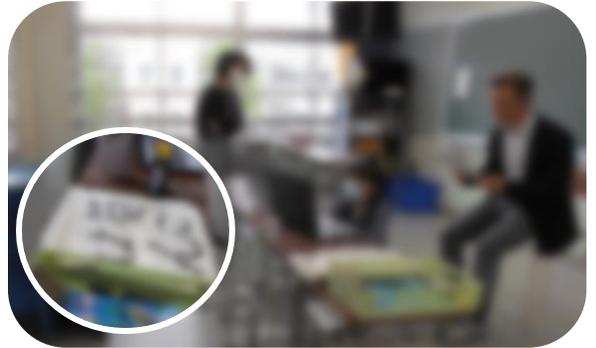


マイケル先生が、習字の作品を見せながら自己紹介してくださいました。



What makes you happy?

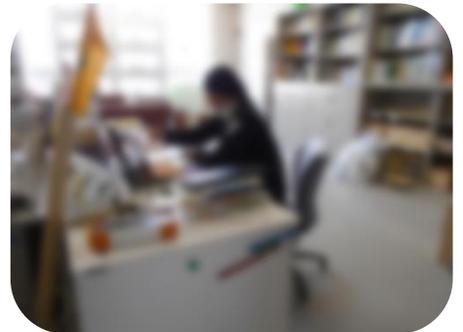
ALTのマイケル先生も、授業に参加してくださいました。すでに自己紹介動画やメールでやりとりが始まっていましたが、この日は先生のお顔を見ながら、お話を聞いたり発音練習をしたりしました。子ども達のがんばる声も、先生に聞いていただくことができました。



“make ●● ～～.”という表現を使い、お友達や先生とお話しました。

## 理科の授業

動画を視聴して、モーターを作りました。エナメル線に電気が流れると、コイルがくるくると回ります。パソコン越しに、先生からアドバイスをもらいながら製作しました。



うまく回りません……。



ニホンタンポポ

少し傾けると回りますよ。

